

平成 26 年度第 1 回登別市子ども・子育て会議 会議録

- 日 時 平成 26 年 7 月 4 日（金）18 時 07 分から 19 時 54 分
- 場 所 登別市役所 第二委員会室
- 出席者 会 長 石垣 則昭
副 会 長 千葉 円哉（中途出席）
委 員 戸井 肇、木村 千鶴、大熊 幸子、堀井 有子、稲葉 雅幸、竹中 修志、
北林 純子、鹿原 徳子、工藤 元子、河上 良枝、鳴海 文昭、伊藤 正晴、
千葉 由起、堀切 智恵子、吉元 美穂 以上 17 名
事 務 局 二階堂保健福祉部長、松本保健福祉部次長、
吉田子育てグループ総括主幹、中井子育て支援主幹、藤田子育て支援主幹、
山本主査、百貫主査、北山担当員、高田担当員、側担当員 以上 10 名
委託業者 ㈱サーベイリサーチセンター世論計画部課長 齋藤 芳範

- 議 題 協議事項
1. 会議の運営について（会長・副会長の選任、会議の公開等）
 2. 子ども・子育て支援新制度について
 3. 子ども・子育て会議のスケジュール等について
 4. ニーズ調査結果と量の見込みについて
 5. 教育・保育の提供区域について
 6. 子ども・子育て支援事業計画骨子（案）について
 7. その他

- 資 料
- ・登別市子ども・子育て会議条例
 - ・登別市子ども・子育て会議の運営について
 - ・「子ども・子育て支援新制度」について
 - ・登別市子ども・子育て会議のスケジュールおよび協議事項について（概要）
 - ・ワークシート算出結果と実績比較～量の見込みの算出に向けて～
 - ・教育・保育の提供区域について
 - ・「登別市子ども・子育て支援事業計画」骨子（計画内容）について
 - ・登別市子ども・子育て支援に関するニーズ調査報告書

◎開会の宣告（18：07）

（事務局）

ただいまより平成 26 年度第 1 回登別市子ども・子育て会議を開催いたします。

◎委嘱状交付

（事務局）

会議の開催に先立ち委嘱状の交付を行います。

登別市校長会 石垣 則昭 様

登別市 PTA 連合会 戸井 肇 様

登別市保育士会 木村 千鶴 様

地域型保育の代表 大熊 幸子 様
ファミリーサポートセンター 堀井 有子 様
子育てサロン推進委員会 稲葉 雅幸 様
登別市商工会議所 竹中 修志 様
登別市民生・児童委員協議会 北林 純子 様
登別市母子寡婦の会 鹿原 徳子 様
のぼりべつ男女平等参画懇話会 工藤 元子
登別市障害者福祉関係団体連絡協議会 河上 良枝 様
登別市連合町内会 鳴海 文昭 様
要保護児童対策地域協議会 伊藤 正晴 様
公募 千葉 由起 様
公募 堀切 千恵子 様
公募 吉元 美穂 様

◎主催者挨拶

(事務局)

続きまして主催者を代表いたしまして、登別市長小笠原春一よりご挨拶申し上げます。

(小笠原市長)

第1回目の登別市子ども・子育て会議の開催にあたり一言ご挨拶申し上げたいと思います。日頃から皆さまには教育、福祉行政全般にわたり、さまざまな立場で格別なるご支援・ご協力をいただいていることに、この場をお借りして心から敬意と感謝を申し上げたいと思います。

本日の登別市子ども・子育て会議の委員としてお願いしたところ、このように多くの委員の皆さまに快諾をいただいたと捉えております。深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、昨年8月に国では子ども・子育ての関連3法が制定され、平成27年度から子ども・子育て支援新制度が本格的に施行される予定となっています。登別市においても、国の動きを踏まえ、注視しながら本年3月の市議会の定例会で、登別市子ども・子育て会議の設置条例を制定いたしました。その後、各団体からの推薦や市民の皆さま方から公募をさせていただき、本日に至ったというところでございます。登別市では過去10年間、登別市次世代育成行動計画を前期と後期に分けて実施してきました。社会情勢が変わっていく、そして少子高齢の波が同時に押し寄せ、さらには子育ての環境が目まぐるしく変わると同時に、そのニーズも多様化していることは、皆さまが一番身体で感じているかと思いますが、そのように子どもたちを取り巻く環境は、我々大人の世界以上に目まぐるしく変化してきているのではないかと推察しています。今日ここにご出席されている皆さんの中には、各分野で培われた非常に専門性の高い方々もいらっしゃいますし、直接子どもたちと接して得たさまざまな経験があると私は信じております。地域の実情に応じた子ども・子育ての支援事業計画を策定していただき、計画的に推進していくために計画に盛り込むべき各種事業に対する市の基本的な考え方について、皆さまのそういった知識と経験を基に、広い視野、広い立場に立ってご審議をいただき、ご意見を賜りたいと存じております。私が知る教育関係者からは「すべては子どものためですよね」といつも言われています。それを言われると大人としてはなかなか返す言葉がありません。そういう意

味では、子どもたちにとって最善の利益になるべきものを考え、その実現を目指して新制度への円滑な施行に向け、平成 28 年 3 月 31 日と期限がありますが、皆さま方のご尽力をいただき、素晴らしいものになっていきますよう私から切にお願い申し上げまして感謝の気持ち、それと第 1 回の会議にあたっての挨拶と代えさせていただきたいと思います。改めて皆さん、これから長丁場となりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。本日はありがとうございます。

◎委員長選任

(事務局)

市長はこの後、公務のためここで退席いたします。

続きまして事務局を紹介いたします。

～事務局及び委託業者の紹介～

1. 会議の運営について

(事務局)

続きまして登別市子ども・子育て会議条例の第 5 条により、本協議会の会長・副会長を置くことになっておりますので、その選任を行います。なお、会長が選任されるまでは保健福祉部長の二階堂が務めます。

(二階堂保健福祉部長)

会長が選任されるまで、私が仮議長として進行いたします。

～会議は委員の出席過半数により成立～

登別市子ども・子育て会議条例の第 5 条では、会長及び副会長は委員の互選により選出となっております。選出方法はどのようにお諮りいたしましょうか。

(事務局一任の声あり)

事務局に一任という声がありましたが、よろしいでしょうか。

(異議無しの声あり)

それでは事務局案をお願いいたします。

(事務局)

これまで登別市次世代育成支援対策の推進は、登別市次世代育成支援対策推進協議会で協議を続けてきましたが、この登別市子ども・子育て会議でも引き続き次世代育成支援という視点が重要ということから、会長には次世代育成支援推進対策協議会の会長である石垣委員を、副会長には同協議会の副会長である千葉委員をご推薦申し上げます。なお、本日欠席の千葉委員には、事前に承諾を得ています。

(二階堂保健福祉部長)

事務局案の会長石垣委員、副会長千葉委員とすることでご異議はございませんでしょうか。

(異議無しの声あり)

ご異議がないものと認め、会長には石垣則昭委員、副委員長は千葉円哉委員と決定いたしました。会長が決定いたしましたので、私の任はここで終了とさせていただきます。

(事務局)

本会議の議事進行は会長がその任にあたることとしておりますので、石垣会長は会長席へ移動をお願い

いたします。引き続き、就任にあたり一言ご挨拶をお願いいたします。

(石垣会長)

登別市校長会の石垣です。どうぞよろしくお願いいたします。

一言挨拶とのことですが時間も経過しており、議事内容も多いため「どうぞよろしくお願いいたします」ということで終わらせていただきます。よろしくお願いいたします。

議事に入る前に1点確認をお願いしたいのですが、この会の性格、そして会がすべきことは何かということを事務局からお話ししていただきたいと思います。

(事務局)

この会議では、子ども・子育て支援事業計画の策定と策定後の進捗状況のチェック機能等が最大の目的となっています。今年中に支援事業計画を策定することになっていますので、まずは計画のご審議をいただくということが、本会議の最大の目的であるにご理解いただきたいと思います。

(石垣会長)

支援事業計画の策定ということで、子どもそれぞれの分野に関わることについて、多方面から意見をいただきながら、より良いものにしていくという捉え方でよろしいですか。

(事務局)

はい。ありがとうございます。

(石垣会長)

そういうことで、よろしくお願いいたしますと思います。

それでは内容に入りたいと思います。事務局から説明をお願いいたします。

(事務局)

それでは、資料0-1「登別市子ども・子育て会議の運営について」について説明いたします。

～資料説明～

(石垣会長)

会議の公開、議事録の取り扱いは、事務局案の通りでよろしいでしょうか。

(異議無しの声あり)

2. 子ども・子育て支援新制度について

(事務局)

それでは、資料1『子ども・子育て支援新制度』について」の説明をいたします。

～資料説明～

(石垣会長)

非常に多岐にわたる説明がありました。ここは丁寧に進めていきたいと思いますので、少し時間をとって、それから質問に移りたいと思います。どうぞ資料を改めてご覧ください。

～資料確認～

よろしいでしょうか。それでは質問がある方はどうぞ。

(戸井委員：登別市PTA連合会)

今年4月から栄町保育所の民営化という話ですが、国の施策の変更により延期になりました。延期になった経緯を具体的に教えていただけませんか。

(事務局)

平成 27 年 4 月の新制度の開始と同時期に、栄町保育所を民営化して、移転・開設する予定で進めていましたが、新制度の財政的な部分で不透明な部分がいまだ多く、やむを得ず延期することとなりました。

(石垣会長)

それは例えば消費税が 10%に上がっていく可能性も考えてのことでしょうか。

(事務局)

消費税は来年 10 月に 10%に引き上げられる予定です。消費税の増税分を子育て支援に充てるということで、この新制度の基本的な部分がつくられているのですが、あくまでも 10%は予定であることから、財政的な面において確定することができていない部分が多いということです。

(石垣会長)

そういう状況があるということですね。他には質問はありますか。

(特に質問無し)

よろしいですか。おそらく話を進めていく中で、国の制度について立ち返って確認しながら進めていこうということも出てくるかと思います。またその時に質問があればいただきたいと考えています。

3. 子ども・子育て会議のスケジュール等について

(事務局)

それでは資料 2「登別市子ども・子育て会議のスケジュール及び協議事項について（概要）」の説明をいたします。

～資料説明～

(石垣会長)

本年度中の会議は本日を含めて合計 7 回、主に月末に開催ということでよろしいですか。

(事務局)

審議の進行具合によっては多少増減の可能性はあるかと思いますが、基本的にはこのスケジュールでいきたいと考えています。

(石垣会長)

資料は大変見やすくまとめられていますが、これについてご質問やご意見はありますか。

(特に質問無し)

よろしいですか。それではよろしく願いいたします。

4. ニーズ調査結果と量の見込みについて

(株)サーベイリサーチセンター齋藤氏)

それでは資料 3「ワークシート算出結果と実績比較～量の見込みの算出に向けて～」の説明をいたします。

～資料説明～

(石垣会長)

詳細な内容かつ膨大な量でしたが、ありがとうございました。終了時間は 20:00 と聞いています。今、事務局とも話をしたのですが、何点かポイントごとにそれぞれの考え方をお聞かせいただきたいということですが、どうでしょうか。

(事務局)

この部分については、今何か質問がありましたら、質問していただきたいのですが、次回でもまた皆さんから説明に関するご意見をうかがいたいと考えています。

(石垣委員長)

この進め方では意見や要望があってもなかなか出せないと思います。資料の説明の仕方は要点を絞って、私どもが理解できるような説明をしていただけるとありがたいと思います。それでは特にここで質問がなければ、先ほどいくつか皆さんの決定をいただきたいという部分がありましたので、改めて次回ということによろしいですか。

(事務局)

はい。お願いします。

(石垣会長)

それでは何か質問はございますか。

(特に質問無し)

質問無しということで、次回に引き続きということで議題の5は終了いたします。

6. 教育・保育の提供区域について

(事務局)

それでは資料4「教育・保育の提供区域について」の説明をいたします。

～資料説明～

(石垣会長)

教育・保育の提供区域ということで、4ページが中学校区の概況、それからそれぞれの概況がわかりやすく書かれています。中学校区に分けるとこのようなバランスが取れるのではないかということ、最後のページではその中学校区が色分けして書かれています。お聞きしたいのですが、例えば中学校区以外の2つの提示がありましたが、小学校区で分けた場合のメリットとデメリットの説明をお願いできますでしょうか。皆さんの判断の材料になろうかと思います。

(事務局)

各地域の実情に応じたものを念頭に入れて、今後の需要の見込み、ニーズ調査で出た結果に基づいて地区ごとに利用しやすいものをつくるのがこの子ども・子育て支援事業計画です。登別市は鷺別、幌別、西陵、登別・登別温泉という形で地域が構成されていて、中学校区別に分けると各地区の事情や特色が良い形で反映されたものとなります。ただし、これを小学校区別に分けると、もっと細かくなってしまい、各地区の特性が出しにくいものになってしまうため、事務局としては中学校区別を推奨したいと考えているということです。

(石垣会長)

小学校区別では非常に細分化されて競合してしまいバランスも悪いということです。従って、中学校区の5つぐらいが提供区域としては望ましいのではないかということですが、何かご意見はありますか。

(事務局)

事務局としては各中学校区単位ということで提案させていただいていますが、次回またご意見をうかがえたらと思っています。

(石垣会長)

3地区、6地区という案もありましたが、3地区ではおおざっぱで今度は難しい。だからその中間を取る意味でも中学校区という話ですね。

(事務局)

そうです。

(石垣会長)

今、事務局から話がありましたが、そういう方向で考えていただいてよろしいですか。

(異議無しの声あり)

それでは教育・保育の提供区域は、事務局案通り、中学校区の方向で進めていただくということでよろしくお願ひしたいと思います。

6. 子ども・子育て支援事業計画骨子(案)について

(株)サーベイリサーチセンター齋藤氏

それでは、資料5『登別市 子ども・子育て支援事業計画』骨子(計画内容)についてですが、こちらは検討というよりは報告事項となります。

～資料説明～

(石垣会長)

今後の進め方という報告がありましたが、特に質問等はよろしいですか。

(特に質問無し)

私から1点お願い申し上げます。私も委員として皆さんと同じようなことを感じていると思いますが、今日は第1回目ということもあり、ほとんどの時間が資料説明となりました。しかし、その説明が残念ながら要領を得ず、よくわかりません。何を質問して良いのか、何を発言して良いのか、どう考えて良いのか、そういった具体的な視点がなければ、策定に関わる我々委員の役割は果たせないだろうと考えております。つきましては次回以降、私どもそれぞれがどう考え、どう議論すべきなのかを明確に提示していただきたいと考えております。ぜひ我々の意見が沸騰するような提示の仕方をよろしくお願ひしたいと思います。

7. その他

(事務局)

次回の日程はスケジュールでは7月30日となっておりますが、前後する可能性もあります。別途ご連絡さしあげたいと思います。

◎閉会の宣告(19:54)

それではこれで第1回登別市子ども・子育て会議を終わります。

ありがとうございました。